

イタドリ

【 *Fallopia japonica* 】

科名 タデ科

属名 ソバカズラ属

薬効・用途

根（虎杖根 コジョウコン）を緩下、利尿、通経薬とする。常習便秘、膀胱炎、膀胱結石、月経不順、閉経などに用いられる。民間では鎮咳薬、鎮静薬あるいは止血薬とし、痔漏や火傷にも用いられる。



・花期：7～10月

備考

夏緑性の多年草。北海道西部以南の日本各地に分布し、朝鮮・中国・台湾にも分布する。名は痛み取りの薬効があることからイタドリ「痛取」という説がある。漢名の虎杖は茎の斑点が虎の模様にならていることに由来する。雌雄異株。